

じしん  
地震がきたら

# 大地震・大津波 対応マニュアル

- 1 地震発生時の対応**  
【在校時】  
【登・下校時】  
【自宅、校外】
- 2 地震発生後の対応**
- 3 津波警報発令後の対応**
- 4 避難所開設時の対応**

**習志野市立秋津小学校**

# 1 地震発生時の対応

## 【在校時】



主な対応	教職員	児童◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○児童へ指示 「机の下にもぐりましょう！」 「防災頭巾を被りましょう！」 「頭・腰を出しません！」 「顔を手で覆いましょう！」  ○自身の安全確保 ヘルメットの着用 電気や火を消す	<教室内> ◎机の下にもぐる防災頭巾を被る。 目・顔を覆う。 <室内> ◎壁・窓から離れる。 転倒しやすい物や落下物に注意 <校庭・屋外> ◎建物や塀から離れる。 転倒しやすい物や落下物に注意 ◎近くの教師のところへ集まる。 ◎教師の指示をよく聞く。 「だんごムシ」のポーズ
◇避難・誘導	○緊急放送の確認 安全確保行動の指示 火事の有無・避難経路  ○負傷者の確認と救護 ○避難場所への誘導 人数確認	避難場所の確認：秋津富士前体育館 「おかしも」の実行・上履きのまま避難 ガラスや転倒物、火災等に注意 助け合い静かに避難場所へ避難
◇情報収集	○被害状況の確認 学校の被害状況確認 地域や通学路の状況把握 （出火・倒壊・道路損壊・液状化等） 市教委に報告 ○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	☆△テレビ・市内放送等で情報収集 <b>むやみに学校に電話をしない</b>
◇情報発信	○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報をHPや連絡メールで発信 学校や地域の被害状況	☆△学校からの連絡メール・ホームページを確認



※ 緊急地震速報発令時は、安全確保のための行動と情報収集を適宜行う。



## 【登校・下校時】

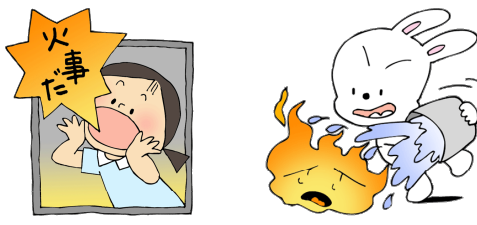

主な対応	教職員	児童◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○校地内にいる児童の安全確保 校内・校庭	◎建物や壁・塀から離れる。 転倒しやすい物や落下物に注意 走行中の自動車等に注意 ◎登・下校時には帽子を必ず被る。 ◎近くの大人の指示をよく聞く。
◇避難・誘導	○校外の児童の状況を確認  ○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	◎自分の居場所から判断し、自宅または学校へ避難する。 <b>自宅に保護者がいない時は学校へ</b> ◎危険なところに近づかない
		<div style="border: 2px dashed blue; padding: 5px;"> <p>古い建物、ブロック塀、自動販売機 谷津干潟、千葉港、菊田川 道路のひび割れ、狭い道、 倒れたり倒れかけているもの 垂れ下がった電線等</p> </div>
		<p>☆家庭での約束を決めておく (通学経路・避難場所等)</p>

## 【自宅、校外】

主な対応	教職員	児童◎・保護者☆・地域△
◇安全確保	○校庭にいる児童の確認と安全確保	◎あわてて外に出ない。 ◎壁・窓から離れる。 転倒しやすい物や落下物に注意
	○地震の規模・全体の現状把握 テレビ・市内放送等で情報収集	◎危険なところ(上記)に近づかない  ◎家族との約束の場所や近所の知人宅・学校へ避難
		☆家庭での約束を決めておく (避難場所・経路等)



## 2 地震発生後の対応

主な対応	教職員	児童◎・保護者☆・地域△
◇施設設備等の点検 ◇災害対策本部の設置 ◇情報収集	○校舎内外の危険箇所を把握し、必要に応じて立ち入り禁止区域等を表示する。 ○出火を確認したら初期消火に努める。 ○自主防災組織の役割分担に従い、行動の開始 ○地震規模及び被害状況等の確認 津波情報の確認 集団下校・引き渡しの可否判断のため ○避難所開設の可否判断のため	◎表示のあるところばかりでなく、危ないと思うところには近づかない。 ◎危険箇所や、出火を発見したら教師や大人に知らせる。 
◇ <b>集団下校</b>	<b>震度4以下</b> :校長判断による ○7方面に別れて引率	◎教師の指示に従い集団下校。 ◎帰宅後は、家族との約束に従い行動。
	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">・1年担任…1丁目方面</li> <li style="width: 50%;">・2年担任…2丁目方面</li> <li style="width: 50%;">・3年担任…3丁目方面</li> <li style="width: 50%;">・4年担任…4丁目方面</li> <li style="width: 50%;">・5年担任…5丁目方面</li> <li style="width: 50%;">・6年担任…ベルデコア方面</li> <li style="width: 50%;">・特支担任…学童児童の掌握</li> </ul>	
	○各方面毎、引率最終地で一時待機 保護者が在宅しない児童は、再び学校へ連れ帰る。 ○放課後児童会の児童は学童室へ	☆保護者不在時の約束を決めておく。 ◎不安な児童は、引率職員と共に学校へ避難も可
◇ <b>引き渡し</b>	<b>震度5弱以上:津波の危険なし</b> ○引き渡し場所、隊形へ移動 ○引き渡し場所の校門等への明示(要記録) ○引き取り人がない場合は、学校で保護する。	◎教師の指示で安全な場所に待機 ◎引き取り人と一緒に下校 
◇ <b>情報発信</b>	○児童の安否や集団下校・引き渡し等の情報をHPや連絡メールで発信学校や地域の被害状況 ○災害伝言ダイヤル ○避難場所変更の有無や翌日以降の対応 ○校門・昇降口等へ必要情報の掲示	☆△引き渡し開始と場所の確認 ☆△地震の規模や震源地などを確認 ☆△学校からの情報を取得・対応

### 3 津波警報発令後の対応

主な対応	教職員	児童◎・保護者☆・地域△
◇情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で待機、津波情報を取得 注意報、警報、大津波警報かを確認</li> <li>○避難の準備を整え待機 避難誘導器具の準備</li> </ul>	◎教師の指示で安全な場所で待機
◇避難誘導 <b>〈注意報〉</b> <b>津波高さ1m</b>           <b>〈警報〉</b> <b>「高い」</b> <b>津波高さ3m</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○校地内の安全な場所で待機 校庭・体育館もしくは教室</li> <li>○津波の規模(大きさと到達時刻、速さ)によっては、校舎3F以上への避難する。</li> <li>○校舎の安全を確認後、3・4Fに避難 警報…「ただちに高所に避難」</li> </ul>	◎教師の誘導で、避難場所へ移動。  <b>〈校外で警報を聞いた時〉</b> ◎校外の児童は、市内放送を聞き 自己判断・周囲の大人の指示を聞く ・高いところへ逃げる 鉄筋の建物の3F以上  ・学校へ避難 △周囲の児童に避難を指示 ☆△発令が注意報か警報かを確認 小学校の避難に合流する ☆学校にいない時の避難場所等を打ち 合わせておく  <b>◎教師の指示で、速やかに避難</b>
◇避難場所にて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員・児童の安全を確認</li> <li>○避難場所の安全を確認</li> <li>○引き取り人が来るまで、児童を保護する。</li> <li>○情報発信 ・避難場所の変更や児童の安否情報をHP・連絡メールで発信</li> </ul>	☆△引き渡し開始と場所の確認 ☆△学校からの情報を取得・対応 ☆引き渡しカードを持って、児童を引き取りに行く

# 4 避難所開設時の対応

主な対応	教職員	児童◎・保護者☆・地域△
◇職員勤務時	<p>○体育館の開放</p> <p>○児童の安全を確保し、居場所を作る。</p> <p>○引き渡し場所の新規設置と引き取り人への連絡→HP, メール等</p> <p>○開放する施設を明示する。(順位)</p> <p>1 体育館</p> <p>2 秋津コミュニティー</p> <p>3 A棟オープンスペース、遊戯室</p> <p>4 B棟オープンスペース</p> <p>以下、現状に併せて判断</p> <p>※保健室・和室は開放しない (負傷者等に対応するため)</p> <p>○避難者名簿を作成する</p> <p>○避難者の自治組織の立ち上げ支援</p> <p>○防災倉庫内の物品の配布</p> <p>○市安全対策本部、市教委、近隣校との連絡</p> <p>○施設の安全点検、仮復旧</p> <p>○保護者や外部からの問い合わせ対応</p>	<p>☆引き渡し場所を確認し、引き取る</p> <p>△施設の開放場所を確認し避難する。 △開放以外の場所には立ち入らない</p> <p>※負傷者は、保健室を中心に手当てをする。</p> <p>※ベットのたりない時は、体育館のマットも使用</p> <p>△避難者名簿を作成する</p> <p>△名簿は町会・自治会単位で作成する</p> <p>△名簿に必要事項を記入する</p> <p>△避難者の自治組織の立ち上げ</p> <p>△施設の安全点検、仮復旧</p>
◇職員不在時	<p>○職員不在時の対応を打ち合わせておく</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり会議・各町内会</li> <li>・(自主防災組合)</li> <li>・秋津コミュニティー</li> <li>・秋津学童</li> <li>・施設開放委員会</li> </ul> <p>※体育館……………施設開放委員会 秋津コミュニティー…コミュニティー役員</p>	<p>△体育館や秋津コミュニティーを解錠し避難者を受け入れる。</p> <p>※避難者増加の際は、開放順位に従い校舎を開放する。</p> <p>△開放施設以外には立ち入らない</p>



**東日本大震災でも、コミュニティースクールでは、**  
**学校を核とした避難所の運営が他に比べて**  
**スムーズだったとの報告があります。**  
**日頃から、協議と準備を進めておきましょう!!**